

花火——瞬間の芸術

平成6年7月26日(火)～8月20日(土)

夏の風物詩のひとつに花火があります。平成不況といわれて久しい昨今ですが、今年も全国各地で花火大会が開催されるとのことです。今回の展示では、花火師といわれる方の著書、また花火をテーマにした写真集、画集などを集めてみました。

展示資料リスト

<>内は当館請求記号

1) 花火の話

清水武夫 東京 河出書房 1976 219p. <PA611-8>

花火の設計で博士号を持つ花火師の著者が花火の作り方から安全性までをわかりやすく解説。

2) Fireworks:The Art, Science and Technique

ed. and published by Shimizu Takeo, Kawagoe, 1981, 336p. <PA611-12>

(1)の著者による英語の図書。実際に工場で花火製作に携わりだした人の助けとなることを目的としている。

3) 日本花火考

小勝号右 東京 毎日新聞社 1979 206p. <PA611-12>

著者は日本のみならず世界の空に花火を上げてきた花火師。本書の他に「花火一火の芸術」「世界の空に花火を咲かせて」などの著書がある。

4) 花火ものがたり—狼煙から現代花火まで

江口春太郎 名古屋 中日新聞本社 1982 229p. <PA611-18>

新聞社の事業部に勤めていた著者が、各地の花火大会開催やその裏方業務に携わるうちに、次第に花火に惹きつけられてまとめた花火の本。

